取扱説明書（操作用）

形式 **METATRON－BA**
BA30C－PAC Configurator

目次

1. はじめに 3
- 1.1 取扱説明書の対応バージョン 3
- 1.2 商標権について 3
- 1.3 用語について 4
- 1.4 ご注意事項 4
- 1.5 BA30C－PAC の概要 5
- 1.6 BA30C－PAC Configurator の概要 6
- 1.7 インストール 6
- 1.8 アンインストール 6

2. コントローラの設定手順 7
- 2.1 設定例（プロジェクト新規作成＋保存） 8

3. BA30C－PAC Configurator 操作説明 16
- 3.1 起動 16
- 3.2 画面各部 16
- 3.3 ポイント割り付け 19
- 3.4 アナンシエータ設定 20
- 3.5 スケジュール設定 23
- 3.6 トレンドグラフ設定 26
- 3.7 ポイント設定 27
- 3.8 バージョン情報 28
- 3.9 終了 28

4. BA30C－PAC 運用 29
- 4.1 アナンシエータ 29
- 4.2 ポイント一覧 30
- 4.3 スケジュール 32
- 4.4 トレンドグラフ 33

5. ライセンス 34
- 5.1 ライセンス 34

6. 付録 35
- 6.1 トラブルシューティング 35

7. 履歴 35

1. はじめに

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
METATRON－BA BA30C－PAC Configuratorをご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

1.1 取扱説明書の対応バージョン

本取扱説明書の対応バージョンは以下のとおりです。

■デバイスのバージョンについて
本取扱説明書は、以下のデバイスに対応しています。

種　別	形　式	本ソフトウェアでの対応バージョン
メタトロンコントローラ	BA30C－PAC	0.01
直流入力変換器	BA8NS－XV	0.01
直流出力変換器	BA8NS－YV	0.01
接点入出力ユニット	BA8NS－DAC4	0.01
ポテンショメータ変換器	BA8NS－XM	0.01
測温抵抗体変換器	BA8NS－XR	0.01

■METATRON－BA BA30C－PAC Configurator のバージョンについて
本取扱説明書は、METATRON－BA BA30C－PAC Configurator のバージョン 1.0.0 に対応しています。
METATRON－BA BA30C－PAC Configurator のバージョン確認方法は「3.8 バージョン情報」を参照して下さい。

■本取扱説明書について
本取扱説明書の内容に関しては、改良のために予告なしに仕様等変更することがありますのでご了承下さい。
本書の内容の一部または全部を無断で複写、複製、転載することを禁じます。

1.2 商標権について

本取扱説明書に記載の会社名、商品名は、各社の商号、商標（登録商標を含む）である場合があります。
本取扱説明書の表示・記述の中では、これら権利に関する個別の表示は省略しております。

Microsoft、Windows、および Edge は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
METATRON は、弊社の登録商標です。

また、上記の商号、商標で本取扱説明書での表記が正式な表記と異なるものは以下のとおりです。

■本取扱説明書での表記
Windows 10
Windows 11
■正式な表記
Microsoft® Windows® 10 Operating System
Microsoft® Windows® 11 Operating System

1.3 用語について

本取扱説明書では以下のような用語、総称を使用して説明しています。

表　記	内　容
本ソフトウェア BA30C－PAC Configurator	METATRON－BA BA30C－PAC Configurator の総称として使用されます。
コントローラ	BA30C－PAC の総称として使用されます。
I／O ユニット	本ソフトウェアに対応している METATRON リモート I／O BA8 シリーズの総称として使用されます。
デバイス	コントローラと I／O ユニットの総称として使用されます。
ポイント	I／O ユニットの各 CH から収集した空調･電気･熱源･防災などの I／O 情報です。 コントローラでデータを管理･識別する単位として使用されます。
STP ケーブル	10BASE-T、100BASE-TX のケーブルです。
SPE	10BASE-T1L 仕様のシングルペアイーサネットです。

1.4 ご注意事項

■設置について

・屋内でご使用下さい。
・塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきょう体に収納し、放熱対策を施して下さい。
・振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けて下さい。
・周囲温度が 0 ～ 55℃を超えるような場所、周囲湿度が 10 ～ 90％ RH を超えるような場所や結露するような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。

■配線について

・配線は、ノイズ発生源（リレー駆動線、高周波ラインなど）の近くに設置しないで下さい。
・ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。

■運転時について

・運転中の設定変更を行うときは十分に安全を確認してから行って下さい。設定を誤るとシステムの誤動作や機械の破損や事故の原因になります。

■セキュリティについて

・本製品をネットワークに接続する場合、存在するセキュリティリスクを考慮し、その対策を行うことを強くお勧めします。システムを構成する個々のセキュリティ支援機能は、システムに必要なセキュリティレベルを確保する手段の一つであり､それだけで現在のセキュリティリスクを完全に排除できるものではありません。お客様におかれましては、システムに必要なセキュリティ保護の対象を明確にし、必要な対策やシステム構築および運用を行って下さい。ネットワークへの接続には、常に危険が伴うことをご理解いただくと共に、常に新しい情報を入手し対策を行うことを強くお勧めします。

■その他

・本製品をご使用にあたり万一本製品に故障･不具合などが発生したとしても重大な事故にいたらない用途であり、故障･不具合発生時にはバックアップやフェールセーフ機能が本製品の外部でシステム的に実施されていることを使用の条件とさせていただきます。
・本製品は一般工業などへの用途を対象とした汎用品として設計・製作されています。よって以下のような機器やシステムなどの特殊用途への適用を除外させていただきます。万一使用された場合は当社として製品の品質、性能、安全に関る一切の責任（債務不履行責任、瑕疵担保責任、品質保証責任、不法行為責任、製造物責任を含むがそれらに限定されない）を負わないものとさせていただきます。
①各電力会社の原子力発電所およびその他発電所向けなどの公共への影響が大きい用途
②鉄道各社および官公庁などの特別な品質保証体制の構築を当社にご要求になる用途
③航空宇宙、医療、鉄道、燃焼・燃料装置、乗用移動体、有人搬送装置、娯楽機械、安全機械など生命、身体や財産に大きな影響が予測される用途

1.5 BA30C－PAC の概要

METATRON－BAとはMETATRONネットワークを使用したBAシステムです。
BA30C－PAC は、建物から収集した情報（空調･電気･熱源･防災などのＩ／Ｏ情報）を一元管理するコントローラです。情報はポイントとして管理され、状態／警報監視・発停・週間スケジュール運転などの各種機能により省力化に貢献します。

1.5.1 特長

■簡単操作

・建物内の各設備の管理を１台で実現します。必要最低限の機能のみを搭載したシンプルなシステムです。事前に定義されたポイントに収集したＩ／Ｏ情報を割り付けるだけで、Web ブラウザ上で表示・操作ができます。

■わかりやすい画面表示

・直感的な画面構成で、容易に操作ができます。

■管理者の省力化

・スケジュール機能により機器の発停・設定変更が自動化できます。
・画面上の管理名称やアナンシエータ画面の表示構成を編集できます。

■容易なシステムの拡張性

・パソコンの Web ブラウザから BA30C－PAC の監視／操作が簡単にできます。

1.5.2 機能

■アナンシエータ

アナンシエータとはプロセスや装置の監視を行い、異常時にはランプやブザーで警報を知らせる集合形警報装置のことです。本システムでは各ポイントの状態を表示します。アナンシエータは全８ページあり、各ページには最大 30 ポイント（縦５×横６）を表示できます。

■ポイント一覧

コントローラに割り付けられているポイントをカテゴリで分類して一覧表示します。各ポイントの詳細画面ではトラブルや警報状態の確認、出力値の変更ができます。

■スケジュール

作成した週間スケジュールに従って、コントローラに割り付けられているポイントの出力値を自動的に変更します。スケジュールは全８個あり、各スケジュールには最大 30 ポイント登録できます。スケジュールの曜日あたりの最大動作回数（イベント数）は 16 回です。

■トレンドグラフ

コントローラに割り付けられているポイントの値を任意の周期で収集し、当日 24 時間分の記録をトレンドグラフで表示します。表示できる最大ポイント数は５ポイントです。

1.6 BA30C－PAC Configurator の概要

1.6.1 機能

本ソフトウェア（METATRON－BA BA30C－PAC Configurator）には、大きく分けて以下の機能があります。
・ポイント割り付け
・アナンシエータ設定
・スケジュール設定
・トレンドグラフ設定
・I／O ユニットのポイント設定情報の変更

1.6.2 システム要件

本ソフトウェアの動作に必要なシステムの要件は以下のとおりです。

項　目	内　容
パソコン	以下の OS が正常に動作する PC／AT 互換機
OS	Windows 10 Pro（64bit 版）　22H2 以上 Windows 11 Pro（64bit 版）　22H2 以上
.NET Framework	4.7.2 以上
CPU メモリ	Microsoft 社が上記 OS の動作保証する性能以上
HDD 空き容量	10MB 以上
言語	日本語
通信	Ethernet

1.6.3 対応ブラウザ

以下のブラウザで動作確認を実施しています。

端　末	対応ブラウザ
Windows 10 Windows 11	Google Chrome 120.0.6099.111 Microsoft Edge 120.0.2210.77

1.7 インストール

本ソフトウェアを弊社のホームページよりダウンロードし、任意のフォルダに展開して下さい。
展開したフォルダ内の「METATRON－BA BA30C－PAC Configurator.msi」を実行して、ダイアログに従いインストールして下さい。

以前のバージョンの本ソフトウェアがインストールされている場合は、先にアンインストールをしてから、最新版を再インストールして下さい。

1.8 アンインストール

コントロールパネルから、「プログラム」→「プログラムと機能」を選択して下さい。
一覧の中から「METATRON－BA BA30C－PAC Configurator」を選択し、アンインストールして下さい。

2. コントローラの設定手順

コントローラの設定は以下の手順で行います。

(1) デバイスの検出
METATRON－BA ネットワークに接続されたデバイス（コントローラと I／O ユニット）を検出します。

(2) コントローラ設定
コントローラのポイント割り付けとアナンシエータ、スケジュール、トレンドグラフの設定を行います。

(3) 設定の書き込み／保存
変更した内容をコントローラへ書き込み、またはプロジェクトへ保存します。

2.1 設定例

コントローラのプロジェクトの新規作成例を説明します。使用する製品は以下のとおりです。

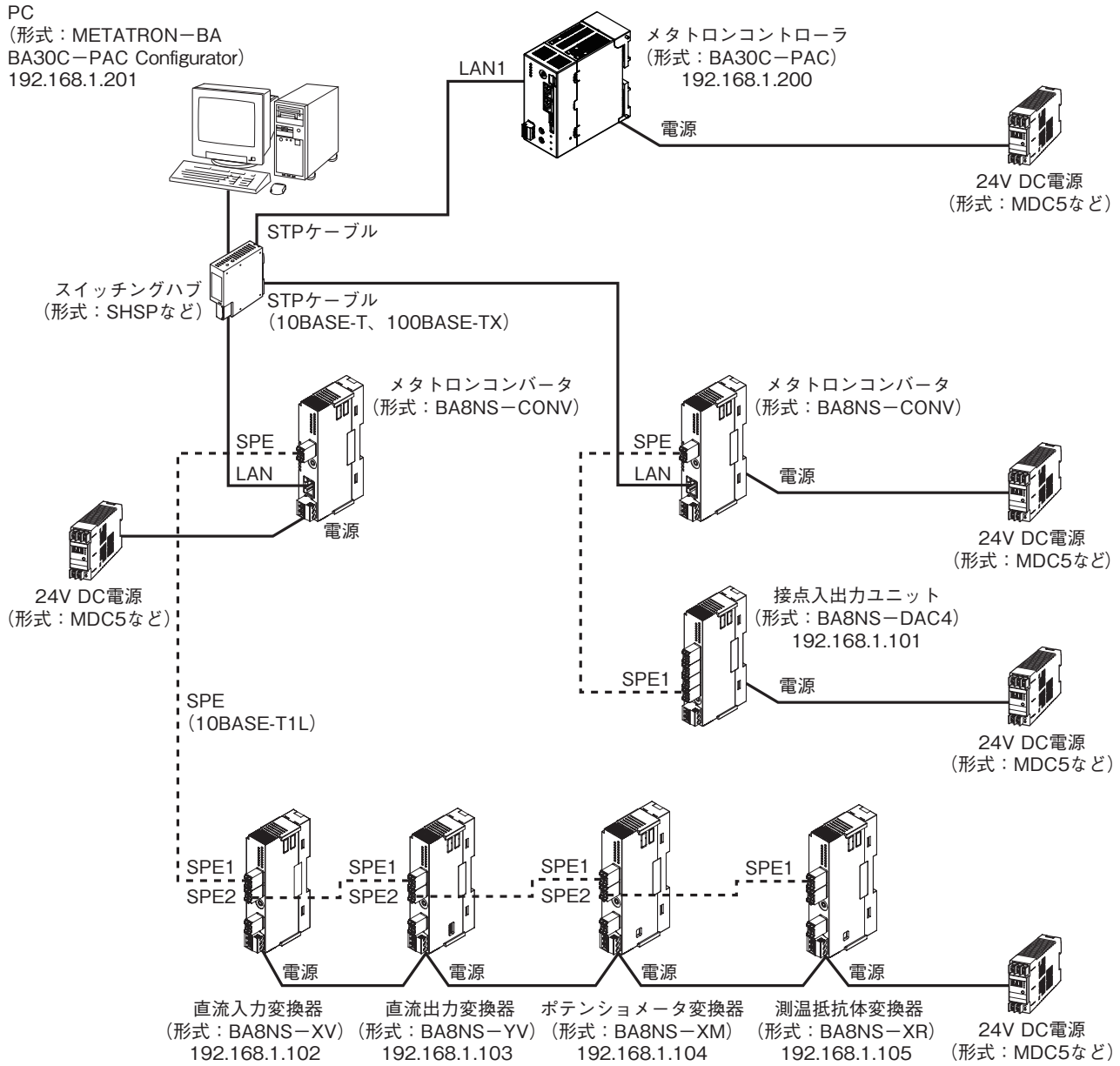
項　目	IP アドレス	サブネットマスク
PC	192.168.1.201	255.255.255.0
メタトロンコントローラ	192.168.1.200（標準出荷時設定）	255.255.255.0
メタトロンコンバータ	－	255.255.255.0
メタトロン I／O ユニット（デバイス）	192.168.1.101～105	255.255.255.0

手順

(1) デバイスの検出

①以下の図のように PC とコントローラを接続します。

②本ソフトウェアをインストールした PC の IP アドレスを 192.168.1.201 などのコントローラと通信可能なアドレスに設定します。



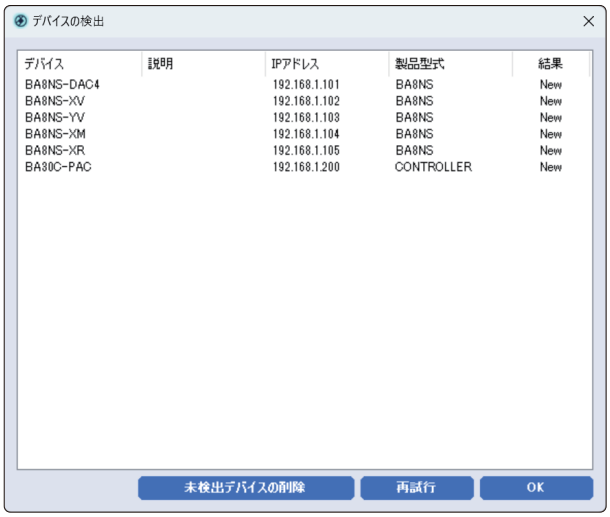
③本ソフトウェアを起動して、「新規プロジェクト」をクリックします。

④ PC の IP アドレスのうち、コントローラと接続している IP アドレス（192.168.1.201）を選択します。

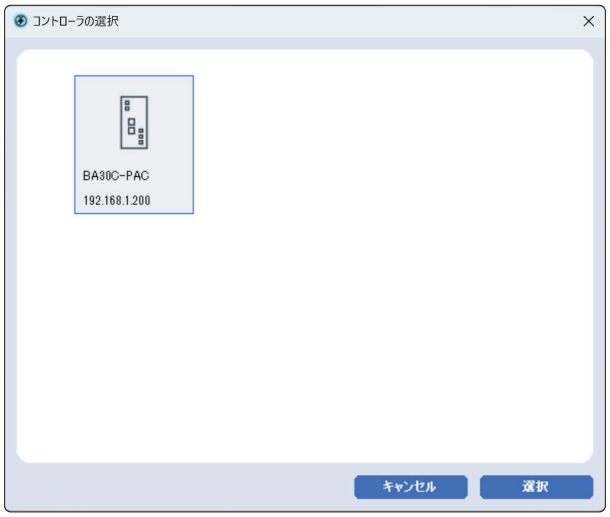
⑤プロジェクトを保存する場所とプロジェクト名を入力します。

⑥「デバイスの検出」をクリックします。

⑦選択した PC の IP アドレスと同じネットワークに接続されたデバイス（範囲 192.168.1.1 ～ 192.168.1.254）の検出結果が表示されます。接続したデバイスが正しく検出されていることを確認して、「OK」をクリックします。



⑧検出されたデバイスのうち、プロジェクトで使用するコントローラを選択します。ここでは設定するコントローラ（192.168.1.200）を選択します。

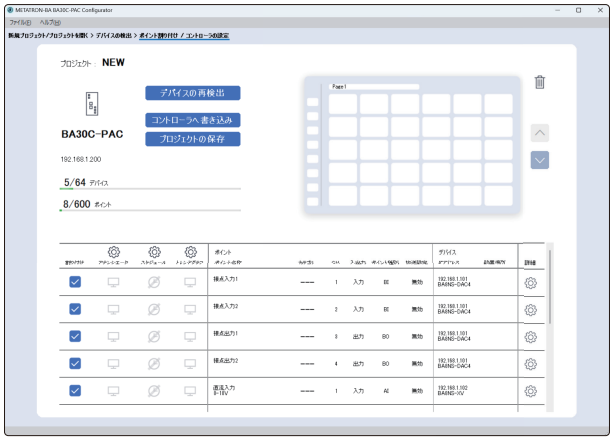


(2) コントローラ設定

①ポイント割り付け／コントローラの設定画面が開きます。

②ポイントリストの割り付け欄のチェックボックスで、コントローラへ以下のポイントを割り付けます。

BA8NS－DAC4　CH1～4
BA8NS－XV　　CH1
BA8NS－YV　　CH1
BA8NS－XM　　CH1
BA8NS－XR　　CH1



③ポイントリストのアナンシエータ欄のアイコンをアナンシエータプレビューのセルへドラッグ＆ドロップして、アナンシエータに以下のポイントを配置します。

・ページ１
　接点入力　BA8NS－DAC4　CH1
・ページ２
　直流出力　BA8NS－YV　　CH1

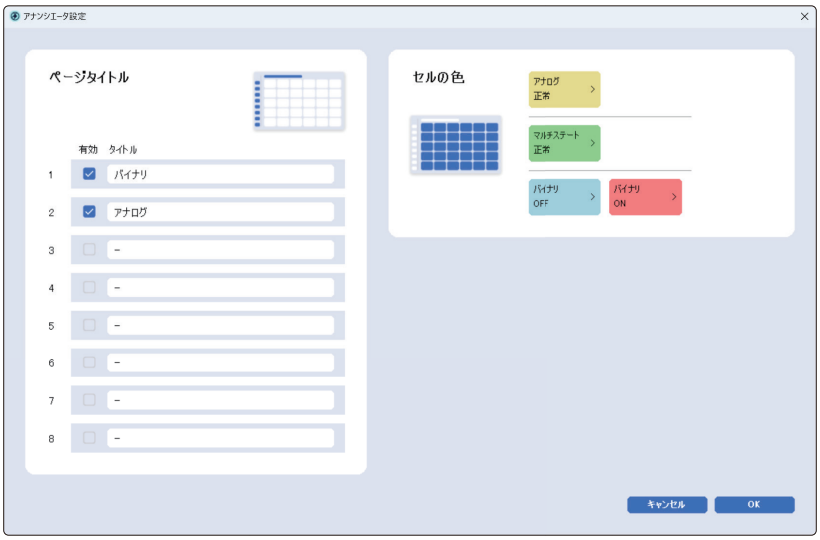
④ポイントリストのアナンシエータ欄上部の設定アイコンをクリックしてアナンシエータ設定画面を開き、以下のとおりに設定します。

・ページタイトル

ページ１　　有効：オン、タイトル：バイナリ
ページ２　　有効：オン、タイトル：アナログ
ページ３～８　有効：オフ、タイトル：－

・セルの色

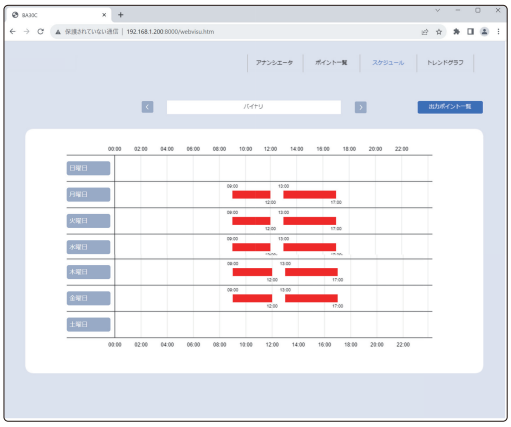
アナログ　　：黄
バイナリ OFF：青
バイナリ ON　：赤

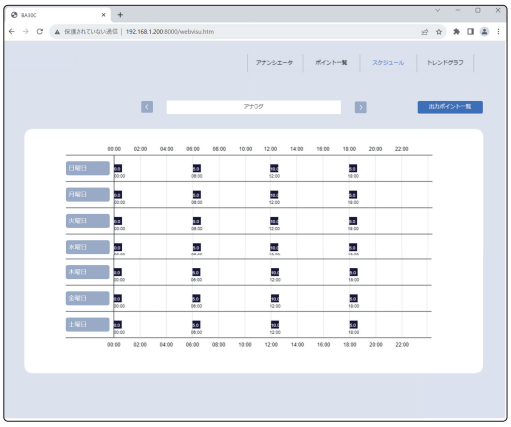


⑤ポイントリストのスケジュール欄上部の設定アイコンをクリックしてスケジュール設定画面を開き、以下のとおりに設定します。

・スケジュールタイトル

SCH1：バイナリ
SCH2：アナログ



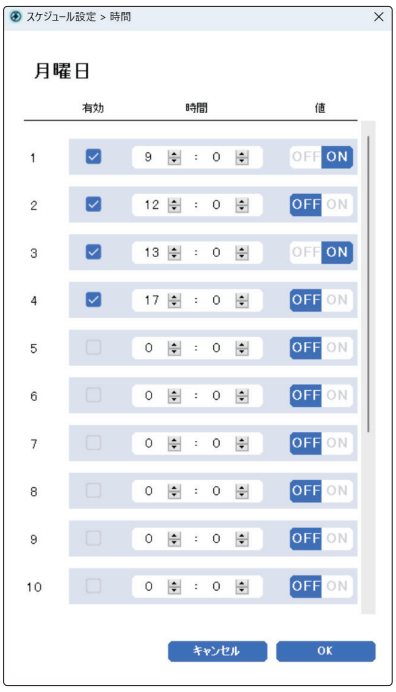


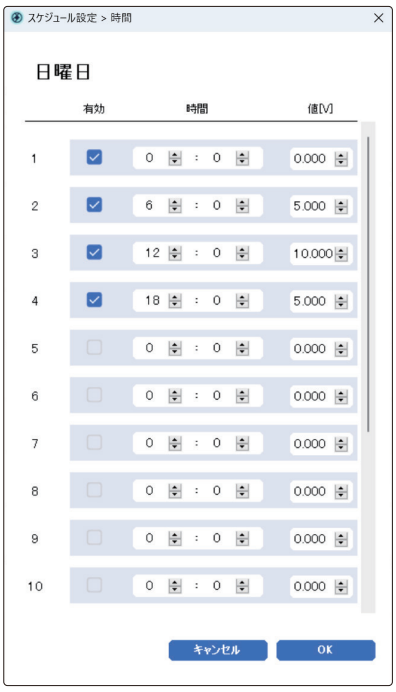
⑥「出力ポイント」をクリックしてスケジュール出力ポイント設定画面を開き、以下のとおりに設定します。

・SCH1
　接点出力　BA8NS－DAC4　CH3
・SCH2
　直流出力　BA8NS－YV　　CH1

⑦スケジュール設定画面の各曜日のボタンをクリックしてスケジュールイベント設定画面を開き、以下のとおりに設定します。

・SCH1（バイナリ）
　1　　有効：オン、時間：　9：00、値：オン
　2　　有効：オン、時間：12：00、値：オフ
　3　　有効：オン、時間：13：00、値：オン
　4　　有効：オン、時間：17：00、値：オフ
　5～16 有効：オフ、時間：－　　、値：－
・SCH2（アナログ）
　1　　有効：オン、時間：　0：00、値：　0.0
　2　　有効：オン、時間：　6：00、値：　5.0
　3　　有効：オン、時間：12：00、値：10.0
　4　　有効：オン、時間：18：00、値：　5.0
　5～16 有効：オフ、時間：－　　、値：－





⑧ポイントリストのトレンドグラフ欄上部の設定アイコンをクリックしてトレンドグラフ設定画面を開き、以下の通りに設定します。

・トレンドグラフ１
色：赤、ポイント：接点出力　BA8NS－DAC4　CH3、周期 :1800

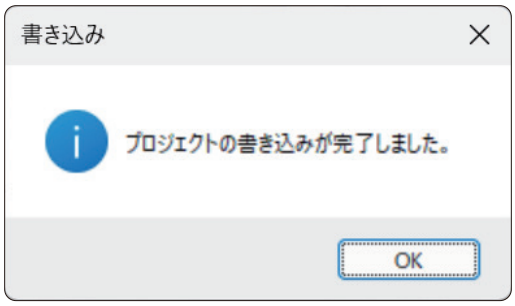
・トレンドグラフ２
色：青、ポイント：直流入力　BA8NS－XV　　CH1、周期 :300

(3) 設定の書き込み／保存

①「コントローラへ書き込み」をクリックします。

②デバイスの設定情報をファイルとしてプロジェクトに上書き保存し、Modbus 通信で各デバイスへ書き込みます。正しく書き込み／保存されたことを確認して、「次へ」をクリックします。

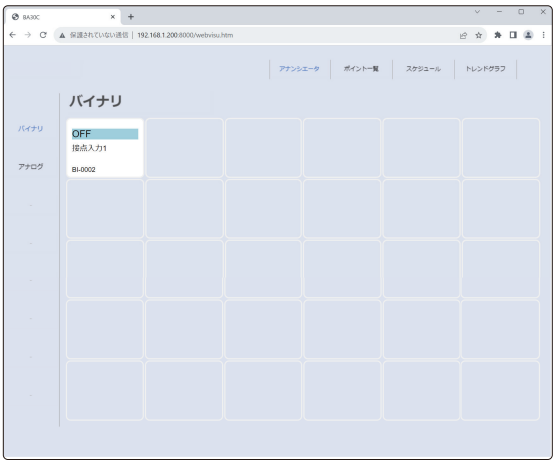
③変更した内容をコントローラへ書き込み、プロジェクトへ保存します。書き込み／保存が完了すると以下の画面が表示されます。

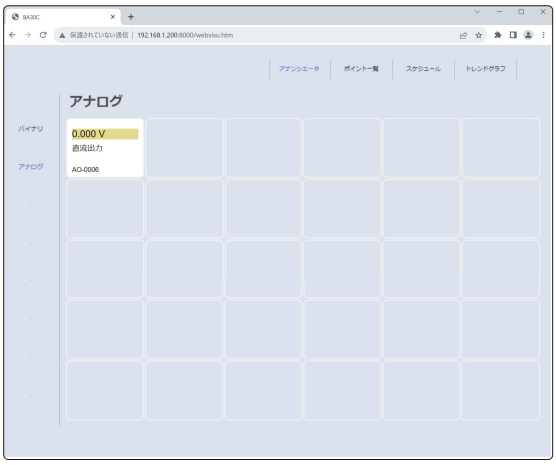


(4) 運用

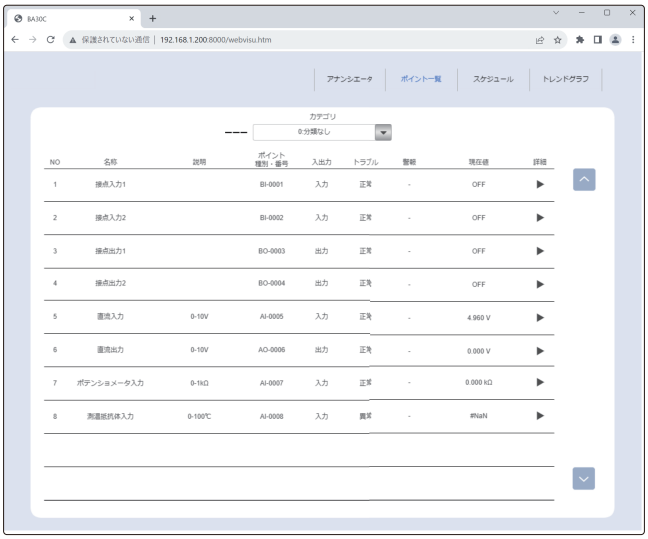
① PC の Web ブラウザ画面で http://192.168.1.200:8000/webvisu.htm に接続します。

②画面右上の「アナンシエータ」をクリックして、アナンシエータを表示します。画面左端のページ切り替えボタンをクリックして、表示するアナンシエータのページを切り替えます。

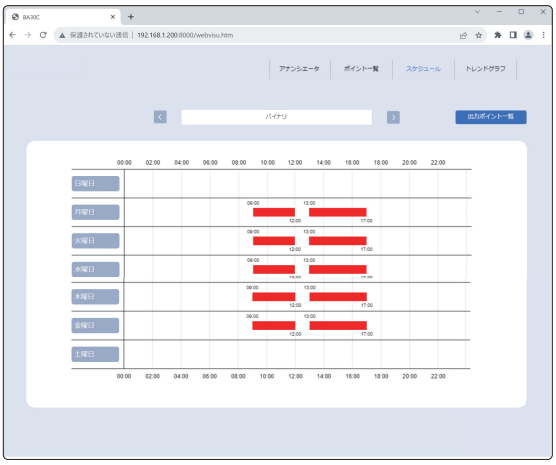


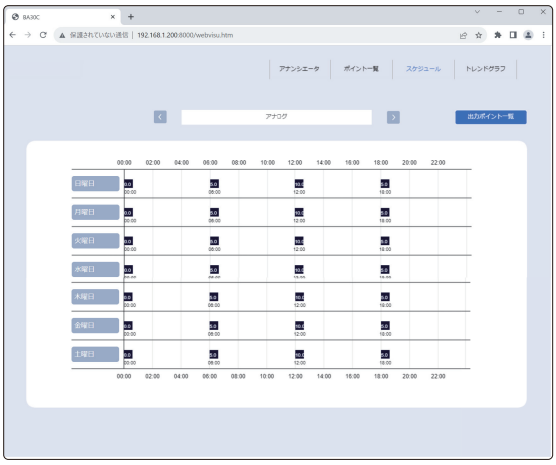


③画面右上の「ポイント一覧」をクリックして、コントローラに割り付けたポイントを表示します。

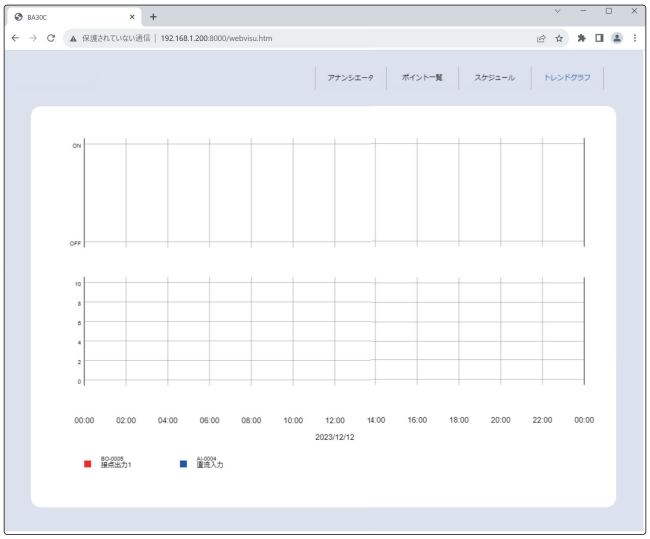


④画面右上の「スケジュール」をクリックして、スケジュールを表示します。各曜日のボタンをクリックして、スケジュールイベントを変更できます。





⑤画面右上の「トレンドグラフ」をクリックして、トレンドグラフを表示します。



3. BA30C－PAC Configurator 操作説明

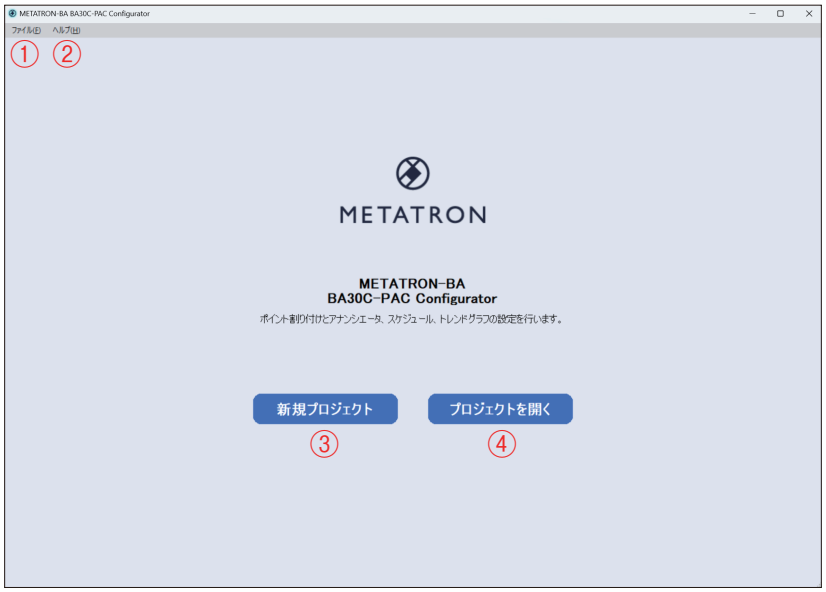
3.1 起動

本ソフトウェアがインストールされた PC で、スタートメニュー内の「すべてのアプリ」→「MG」→「METATRON－BA BA30C－PAC Configurator」を起動します。

3.2 画面各部

本ソフトウェアの画面各部の説明については以下のとおりです。

3.2.1 スタート画面

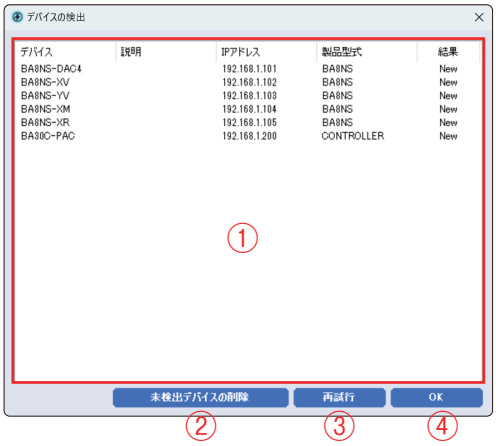


項　目	内　容
①ファイル	終了 本ソフトウェアを終了します。
②ヘルプ	バージョン情報 バージョン情報のダイアログが表示されます。
③新規プロジェクト	プロジェクトを新規に作成します。→「3.2.2 新規プロジェクト作成画面」
④プロジェクトを開く	既存のプロジェクトを開きます。→「3.2.5 ポイント割り付け／コントローラの設定画面」

3.2.2 新規プロジェクト作成画面

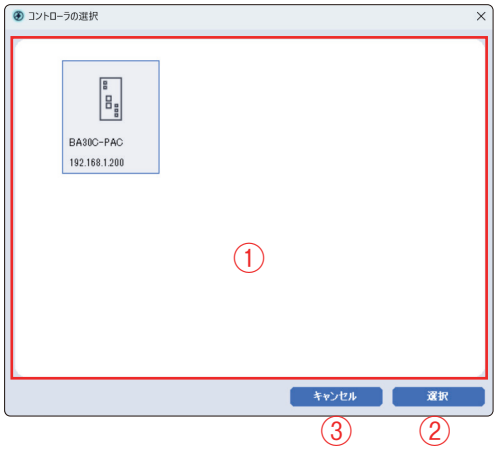
項　目	内　容
① METATRON－BA ネットワーク	お使いの PC の IP アドレスのうち、コントローラと接続している IP アドレスを選択します。
②場所（作業用フォルダ）	プロジェクトを保存する場所を入力します。 空白または半角文字の“、<、>、｜は設定できません。
③プロジェクト名	新規に作成するプロジェクト名を入力します。 空白または半角文字の“、<、>、｜、\、/、:、*、？は設定できません。
④デバイスの検出	METATRON－BA ネットワークに接続されたデバイスの検出を開始します。 →「3.2.3 デバイスの検出画面」

3.2.3 デバイスの検出画面



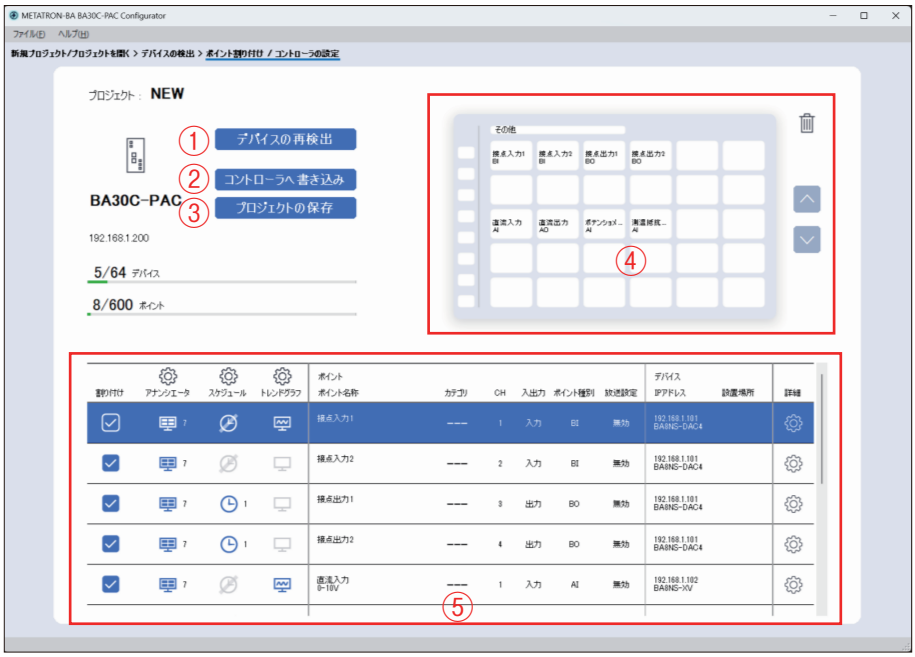
項　目		内　容
①リスト	デバイス	検出されたデバイスの形式を表示します。
	説明	検出されたデバイスの説明を表示します。
	IP アドレス	検出されたデバイスの IP アドレスを表示します。
	製品型式	検出されたデバイスの型式を表示します。 CONTROLLER：コントローラ BA8NS：METATRON リモート I／O BA8 シリーズ
	結果	検出結果を表示します。 New：新規検出 Overwrite：再検出 Undetected：未検出
②未検出デバイスの削除	検出結果で Undetected：未検出のデバイスの設定をプロジェクトから削除します。	
③再試行	METATRON－BA ネットワークに接続されたデバイスの検出を再度行います。	
④ OK	「3.2.4 コントローラ選択画面」へ進みます。	

3.2.4 コントローラ選択画面



項　目	内　容
①コントローラ	プロジェクトで使用するコントローラを選択します。
②選択	「3.2.5 ポイント割り付け／コントローラの設定画面」へ進みます。
③キャンセル	「3.2.4 コントローラ選択画面」に戻ります。

3.2.5 ポイント割り付け／コントローラの設定画面



項　目	内　容	
①デバイスの再検出	METATRON－BA ネットワークに接続されたデバイスを検出し、コントローラから現在のプロジェクトを読み出します。	
②コントローラへ書き込み	コントローラへ変更した内容を書き込みます。	
③プロジェクトの保存	プロジェクトへ変更した内容を保存します。	
④アナンシエータプレビュー	アナンシエータの設定を行います。「3.4 アナンシエータ設定」	
⑤ポイントリスト	割り付け	ポイント割り付けを変更します。「3.3 ポイント割り付け」
	アナンシエータ	アナンシエータの配置を変更します。「3.4 アナンシエータ設定」
	スケジュール	スケジュールの設定を変更します。「3.5 スケジュール設定」
	トレンドグラフ	トレンドグラフの設定を変更します。「3.6 トレンドグラフ設定」
	ポイント名称	ポイントの名称と説明を表示します。
	カテゴリ	ポイントのカテゴリを表示します。
	CH	CH 番号を表示します。
	入出力	ポイントの入力･出力を表示します。
	ポイント種別	ポイントの種別を表示します。
	放送設定	ポイントの放送設定を表示します。 放送通信が無効のときは”無効”、有効のときは機能ブロック ID を表示します。
	IP アドレス	デバイスの IP アドレスと形式を表示します。
	設置場所	デバイスの設置場所を表示します。
	詳細	ポイントとデバイスの設定を変更します。「3.7 ポイント設定」

3.3 ポイント割り付け

割り付け

未割り付け

「3.2.5 ポイント割り付け／コントローラの設定画面」ポイントリストの割り付け欄のチェックボックスをクリックして、コントローラへのポイント割り付けを変更します。
コントローラの最大接続数は以下のとおりです。

項　目	最大接続数
デバイス（台数）	64 台
ポイント（I／O 点数）	600 点

3.4 アナンシエータ設定

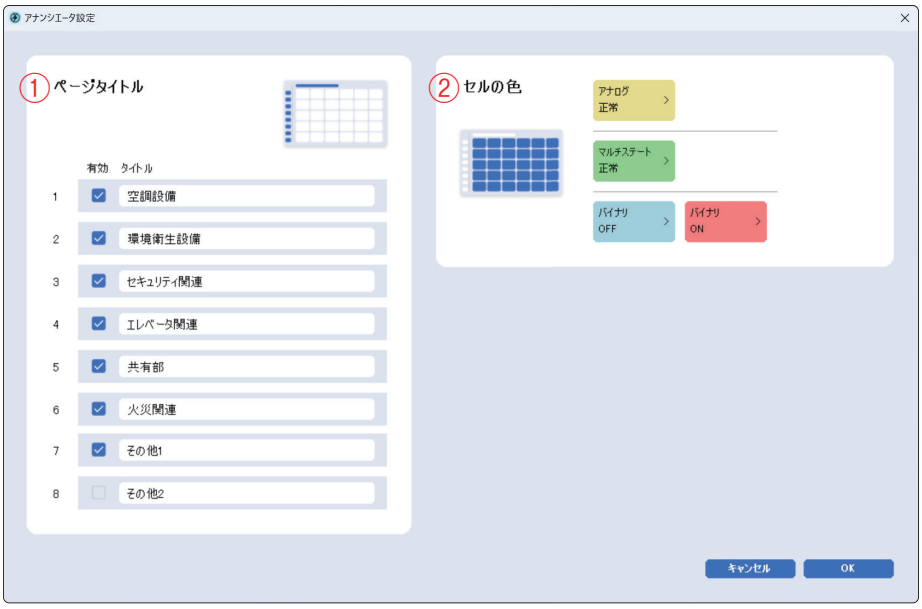
配置　　未配置

「3.2.5 ポイント割り付け／コントローラの設定画面」ポイントリストのアナンシエータ欄のアイコンをアナンシエータプレビューのセルへドラッグ & ドロップ、またはセル間でドラッグ & ドロップしてポイントの配置を変更します。

項　目	内　容
①ページタイトル	アナンシエータのページタイトルを表示します。
②セル	配置するポイントを表示します。 文字色が黒色のときはポイントがコントローラへ割り当て済み、文字色が灰色のときはポイントがコントローラへ未割り当てを示しています。
③ページ切り替え	アナンシエータプレビューに表示するアナンシエータのページを切り替えます。
④ごみ箱	ごみ箱にポイントリストのアナンシエータ欄のアイコンまたはセルをドラッグ & ドロップしてポイントの配置を削除します。

アナンシエータは全 8 ページあり、各ページには最大 30 ポイント（縦 5 ×横 6）を表示できます。
また、一つのポイントを複数のセルには設定できません。

アナンシエータの設定画面は「3.2.5 ポイント割り付け／コントローラの設定画面」ポイントリストのアナンシエータ欄上部の設定アイコンから開きます。



項　目	内　容	
①ページタイトル	有効	ページの有効／無効を切り替えます。 無効に設定されたページはアナンシエータで非表示となります。
	タイトル	アナンシエータのページタイトルを入力します。 入力できる最大文字数は 8 文字です。
②セルの色	アナログ	データ型がアナログのポイントのセルの色を選択します。
	マルチステート	データ型がマルチステートのポイントのセルの色を選択します。
	バイナリ OFF	データ型がバイナリで現在値が OFF のポイントのセルの色を選択します。
	バイナリ ON	データ型がバイナリで現在値が ON のポイントのセルの色を選択します。

3.5 スケジュール設定

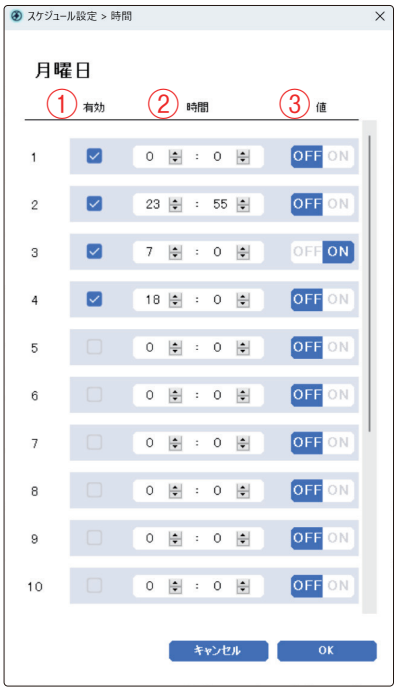
設定

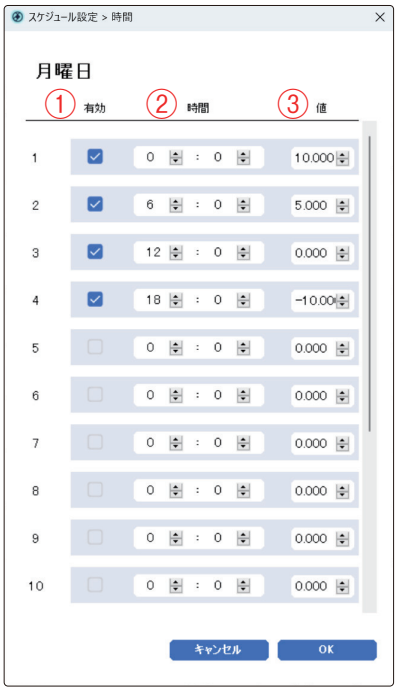
未設定

スケジュールの設定画面は「3.2.5 ポイント割り付け／コントローラの設定画面」ポイントリストのスケジュール欄上部の設定アイコンから開きます。

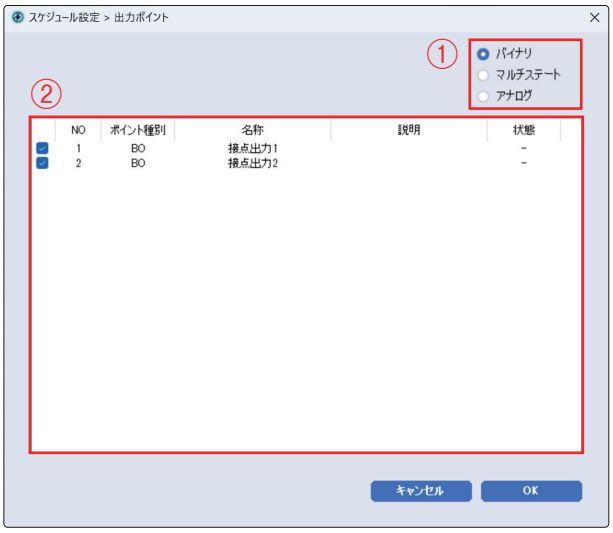
項　目	内　容
①タイムチャート	週間スケジュールを表示します。
②曜日	曜日ごとのスケジュールイベント設定画面を開きます。
③出力ポイント	スケジュール出力ポイント設定画面を開きます。
④スケジュールタイトル	スケジュールのタイトルを入力します。 入力できる最大文字数は 30 文字です。半角文字の”または’は使用できません。

スケジュールは全 8 個あり、各スケジュールには最大 30 ポイント登録できます。スケジュールの曜日あたりの最大動作回数（イベント）は 16 回です。
また、一つのポイントを複数のスケジュールには設定できません。





項　目	内　容
①有効	スケジュールイベントの有効／無効を変更します。
②時間	イベントを実行する時間を入力します。
③値	出力する値をスケジュールデータ型がバイナリのときはON／OFF、マルチステートまたはアナログのときは数値で入力します。



項　目	内　容	
①スケジュールデータ型	スケジュールのデータ型を選択します。 一つのスケジュールに異なるデータ型のポイントは設定できません。	
②リスト	スケジュール出力	出力ポイントの設定／未設定を変更します。
	ポイント種別	ポイントの種別を表示します。
	名称	ポイントの名称を表示します。
	説明	ポイントの説明を表示します。
	状態	ポイントが現在設定されているスケジュールを表示します。

3.6 トレンドグラフ設定

設定

未設定

トレンドグラフの設定画面は「3.2.5 ポイント割り付け／コントローラの設定画面」ポイントリストのトレンドグラフ欄上部の設定アイコンから開きます。

項　目	内　容
①ログ数	トレンドグラフ 5 本分のデータを記録するときの 1 日 (24 時間) 当たりのログ数を表示します。 最大ログ数は 2000 データです。
②色	トレンドグラフのマーカーの色を入力します。
③ポイント	トレンドグラフのポイント設定画面を開きます。
④周期	トレンドグラフの更新周期を入力します。 有効範囲は 60～3600 秒です。

表示できる最大ポイント数は 5 ポイントです。

項　目	内　容	
①リスト	ポイント種別	ポイントの種別を表示します。
	名称	ポイントの名称を表示します。
	説明	ポイントの説明を表示します。
	状態	ポイントが現在設定されているトレンドグラフを表示します。

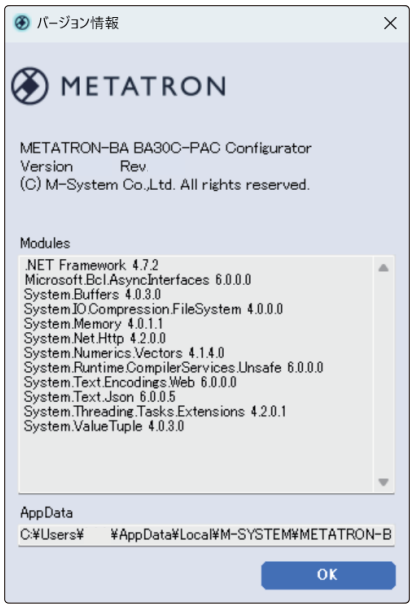
3.7 ポイント設定

「3.2.5 ポイント割り付け／コントローラの設定画面」ポイントリストの詳細欄のアイコンをクリックしてポイント設定画面を開きます。
デバイス項目の変更は同一デバイスのすべてのポイントの設定に反映されます。

項　目		内　容
①ポイント	ポイント名称(上欄)	ポイントの名称を入力します。 入力できる最大文字数は 16 文字です。半角文字の”または’は使用できません。
	ポイント名称(下欄)	ポイントの説明を入力します。 入力できる最大文字数は 16 文字です。半角文字の”または’は使用できません。
	カテゴリ	ポイントのカテゴリを選択します。 0: 分類なし 1: 空調 2: 照明 3: 一般操作 4: 状態監視 5: 警報監視 6: 計測 7: 計量 8: アナログ出力
	入出力	ポイントの入力･出力を表示します。
	放送設定	ポイントの放送設定の無効(Modbus 通信)／有効(放送通信)を選択します。 コントローラと I/O ユニット間の放送通信は本バージョンでは未対応です。
	機能ブロック ID	ポイントの機能ブロック ID を入力します。放送設定が無効のときは不使用です。
②デバイス	名称	デバイスの名称を表示します。
	CH	ポイントの CH 番号を表示します。
	説明	デバイスの説明を入力します。 入力できる最大文字数は 30 文字です。半角英数字記号と半角スペースのみ使用できます。
	IP アドレス	デバイスの IP アドレスを表示します。
	設置場所	デバイスの設置場所を入力します。 入力できる最大文字数は 30 文字です。半角英数字記号と半角スペースのみ使用できます。
	シリアル番号	デバイスのシリアル番号を表示します。
	ポイント定義数	デバイスのポイント定義数(デバイスの CH 数)を表示します。

3.8 バージョン情報

ヘルプメニューの「バージョン情報」をクリックすると、バージョン情報ダイアログが表示されます。



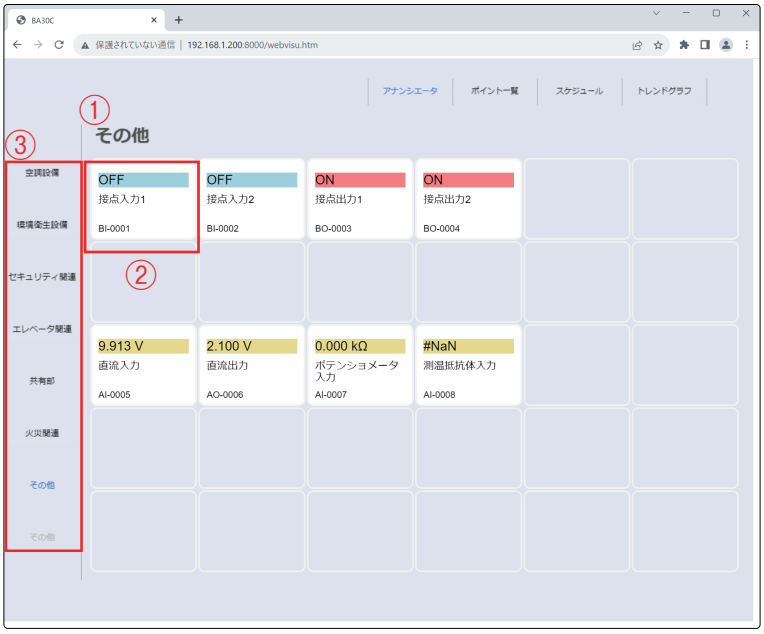
3.9 終了

本ソフトウェアを終了するときは画面右上の［×］ボタンをクリック、またはファイルメニュー内の「終了」をクリックします。

4. BA30C－PAC 運用

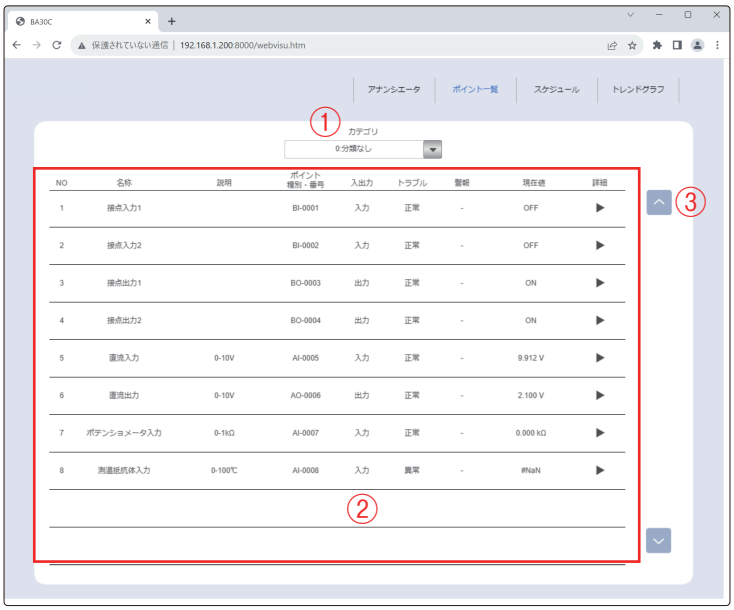
コントローラは Ethernet で接続した PC などの Web ブラウザ上で表示と操作ができます。
Web ブラウザ画面で
http:// [コントローラの IP アドレス] :8000/webvisu.htm（例：http://192.168.1.200:8000/webvisu.htm）
に接続します。
コントローラと I/O ユニット間の放送通信は本バージョンでは未対応です。

4.1 アナンシエータ



項　目	内　容
①ページタイトル	アナンシエータのページタイトルを表示します。
②セル	ポイントの現在値と、名称、種別と番号を表示します。 現在値の背景色はポイントのデータ型により決まります。 単位を表示できる最大文字数は 3 文字です。
③ページ切り替え	表示するアナンシエータのページを切り替えます。

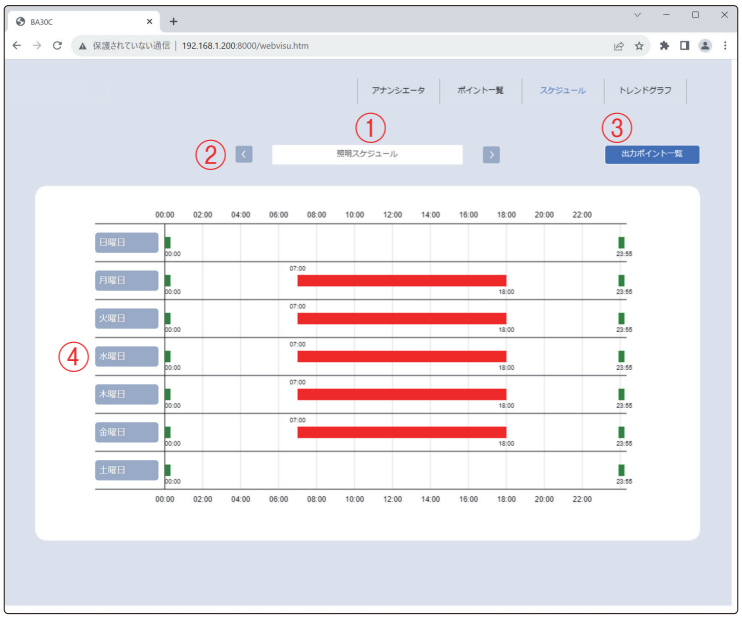
4.2 ポイント一覧



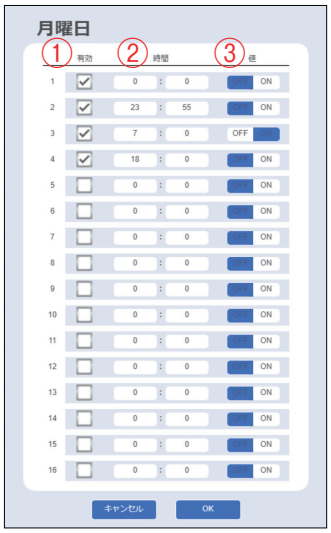
項　目	内　容	
①カテゴリ	表示するカテゴリを選択します。	
②リスト	名称	ポイントの名称を表示します。
	説明	ポイントの説明を表示します。
	ポイント種別・番号	ポイントの種別と番号を表示します。
	入出力	ポイントの入力・出力を表示します。
	トラブル	ポイントのトラブル状態を表示します。
	警報	不使用
	現在値	ポイントの現在値を表示します。 単位を表示できる最大文字数は 3 文字です。
	詳細	ポイント詳細画面を開きます。
③ページ切り替え	表示するページを切り替えます。	

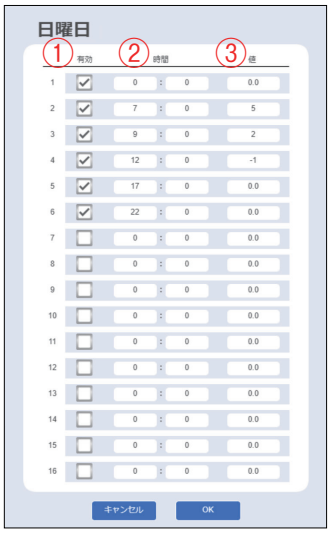
項　目	内　容
①ポイント種別・番号	ポイントの種別と番号を表示します。 BO：発停点 BI：状態点 AI：計測点 AO：設定点 AC：計量点 SYS：システム点
②名称	ポイントの名称を表示します。
③説明	ポイントの説明を表示します。
④入出力	ポイントの入力・出力を表示します。
⑤トラブル	ポイントのトラブル状態を表示します。 0：未初期化 10：正常 102：データ型異常 103：状態異常（MULTI－STATE, BINARY） 104：パラメータ異常 105：データ変換異常 106：浮動小数点変換異常 110：無効 140：通信異常 142：放送通信異常 161：データ異常（上下限値） 162：データ異常（0 割り） 164：データ異常（NaN）
⑥警報	不使用
⑦現在値	ポイントの現在値を表示します。 単位を表示できる最大文字数は 3 文字です。
⑧出力値	ポイントの出力値を変更します。 入力ポイントのときは表示しません。

4.3 スケジュール



項　目	内　容
①スケジュール名称	スケジュールの名称を表示します。
②ページ切り替え	表示するスケジュールを切り替えます。
③出力ポイント一覧	出力ポイント一覧画面を開きます。
④曜日	曜日ごとのスケジュールイベント設定画面を開きます。

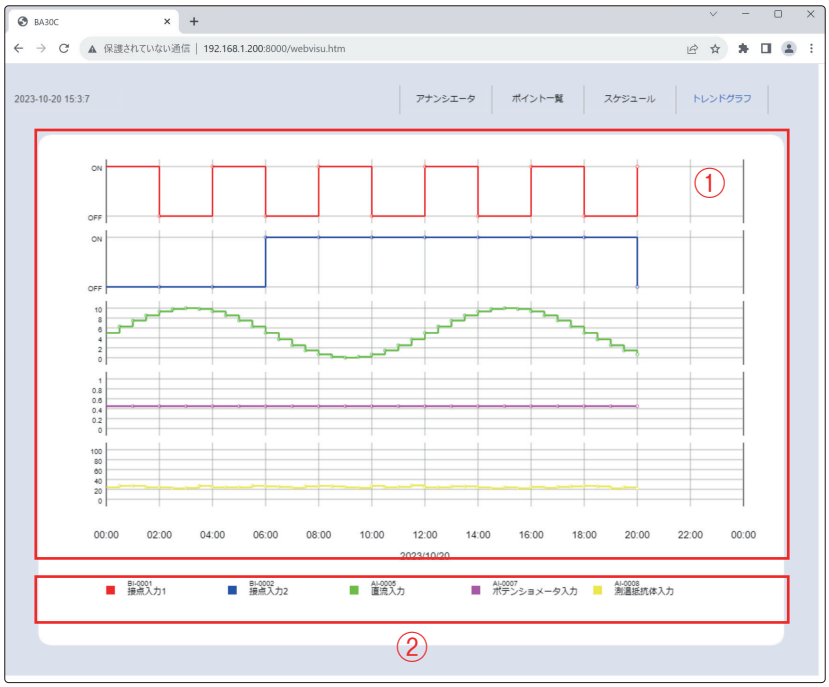




項　目	内　容
①有効	スケジュールイベントの有効／無効を変更します。
②時間	イベントを実行する時間を入力します。
③値	出力する値をスケジュールデータ型がバイナリのときは ON／OFF、マルチステートまたはアナログのときは数値で入力します。

項　目	内　容
①ポイント種別・番号	ポイントの種別と番号を表示します。
②名称	ポイントの名称を表示します。
③説明	ポイントの説明を表示します。

4.4 トレンドグラフ



項　目	内　容
①トレンドグラフ	ポイントのトレンドグラフを表示します。
②凡例	トレンドグラフに表示するポイントの種別と番号、名称を表示します。

5. ライセンス

以下に、本ソフトウェアが使用している機能に関するライセンスを示します。

5.1 ライセンス

本製品には以下の MIT ライセンスの適用を受けるソフトウェアが含まれています。

The MIT License (MIT)

Copyright (c) .NET Foundation and Contributors

All rights reserved.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the “Software”), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED “AS IS”, WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

6. 付録

6.1 トラブルシューティング

6.1.1 ランプ表示

■I／O ユニットの場合

現　象	チェック内容	対応方法
RUN ランプが点灯しない	I／O ユニットの電源は入っていますか？	電源を確認して下さい。電源を入れ直しても点灯しない場合は、弊社へお問い合わせ下さい。
ERROR ランプが点灯している	I／O ユニットは工場出荷時設定動作中(SW1-2 が ON)になっていませんか？	I／O ユニットを通常起動(SW1-2 を OFF にして電源を再投入)して下さい。通常起動しても点灯している場合は、弊社へお問い合わせ下さい。

■コントローラの場合

RUN ランプが点灯しない	コントローラの電源は入っていますか？	電源を確認して下さい。電源を入れ直しても点灯しない場合は、弊社へお問い合わせ下さい。
ERROR ランプが点灯している	コントローラは工場出荷時設定動作中(SW1-2 が ON)になっていませんか？	コントローラを通常起動(SW1-2 を OFF にして電源を再投入)して下さい。通常起動しても点灯している場合は、弊社へお問い合わせ下さい。

7. 履歴

改訂番号	バージョン	内容
初版	1.0.0	初版